



Chromebox CN Series

ユーザーマニュアル



COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害(利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む)に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2015 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害(死亡したケースを含む)と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで画面右上の「Global/English」を「Japan/日本語」に選択してください。

<http://support.asus.com>

もくじ

本マニュアルについて	5
このマニュアルの表記について	5
表記	5
パッケージの内容	6

Chapter 1 Chromeboxの概要

各部の名称と機能	8
前面	8
左側	9
背面	10

Chapter 2 Chromeboxを使用する

使用の手引き	14
ACアダプターを本機に接続する	14
ディスプレイパネルを接続する	16
ワイヤレスキーボードとマウスを接続する	17
電源をオンにする	18

Chapter 3 Chrome™ OSを使用する

キーボードを使用する	20
初めて使用する	21
ログインエリア	22
ゲストとして閲覧する	22
ユーザーアカウント	23
デスクトップを使用する	24
アプリリスト	24
ステータス領域	26
インターネットへの接続	29
Wi-Fi接続を有効にする	29
新しいWi-Fiネットワーク接続への切り替え	29
ネットワーク接続の追加	30
Google Chrome	32
ファイルを管理する	34
ファイルアプリ	34
Google ドライブ	38

文書の印刷.....	42
PDFファイルを保存する.....	42
Google クラウド プリント.....	44
Chromeboxのリセット.....	48
Powerwashを使用する.....	48
Chromeboxの電源をオフにする.....	50
Chrome™ OSを使用する.....	50
本機の電源ボタンを使用する.....	50
スリープモードについて.....	50

Chapter 4 付録

安全上の注意.....	52
システムをセットアップする.....	52
使用中のお手入れ.....	52
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について.....	53
ご注意.....	54
ASUSコンタクトインフォメーション.....	61

本マニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapterから構成されています。

Chapter 1: Chromeboxの概要

本機のハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: Chromeboxを使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: 付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない指示です。

注: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

表記

- | | |
|----|-----------------------|
| 太字 | 選択するメニューや項目を表示します。 |
| <> | 操作のために押す、キーボード上のキーです。 |

パッケージの内容

製品パッケージに以下のものが揃っていることをご確認ください。



Chromebox CN Series



ACアダプター*



ワイヤレスキーボード**



取扱説明書



ワイヤレスマウス**



ワイヤレスキーボードとマウス用の
USB dongle**

注:

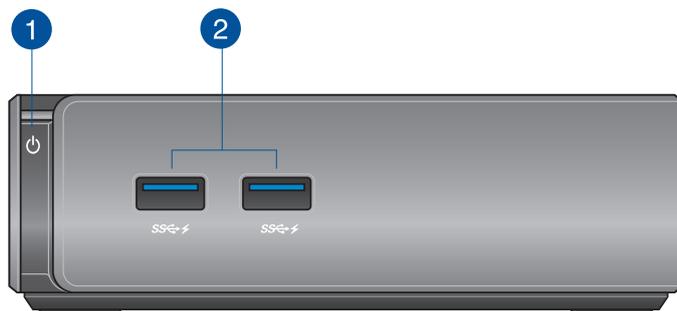
- *同梱の電源アダプターのタイプ・形状は国や地域によって異なる場合があります。
- **付属品の内容はパッケージにより異なる場合があります。
- 付属品の内容はモデルにより異なる場合があります。付属品の詳細については、各ユーザーマニュアルをご参照ください。
- 本体、キーボード、マウスは通常のご使用条件で使用し不具合が発生した場合、保証期間内であれば無料で修理・交換致します（その他付属品・ディスク等は保証適用外です）。なお、保証を受けるには保証書をASUSのコールセンターまでご送付いただく必要があります。

Chromeboxの概要

1

各部の名称と機能

前面



1 

電源ボタン

本機の電源のON/OFFを切り替えます。また、使用中に電源ボタンを短く(厳密には 400ミリ秒)を押した場合には、ログイン画面が表示されます。電源ボタンを4秒間以上押すと強制終了することができます。

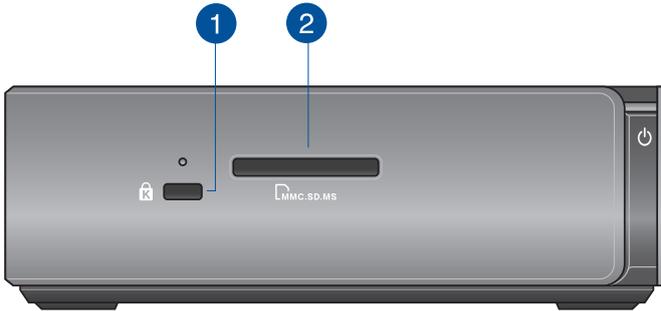
重要: 強制終了を行うと、アプリケーションで保存していないデータは失われる可能性があります。定期的なデータのバックアップをお勧めします。

2 

USB 3.0ポート

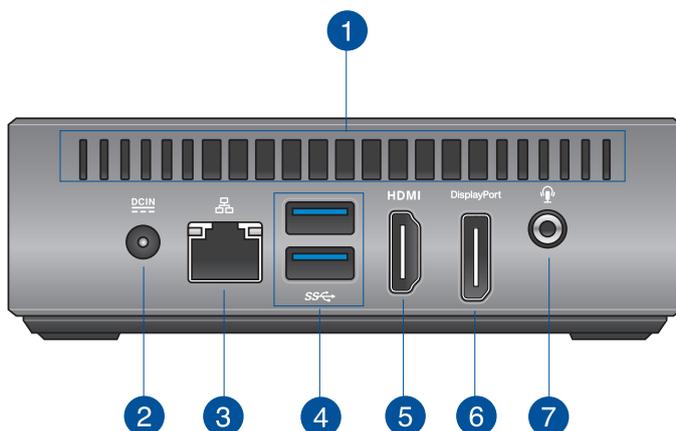
5Gbit/sのデータ転送速度を提供し、USB2.0との下位互換性があります。また、これらのポートではBattery Charging Version 1.2 (BC 1.2) に準拠のUSBデバイスを急速充電することができます。

左側



- 1**  **Kensington® セキュリティスロット**
Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、本機を固定することができます。
- 2**  **メモリーカードスロット**
内蔵のカードスロットはMMC/SDカードをサポートしています。

背面



1

通気孔

通気孔により本体から熱を逃がします。

重要: 通気口からは高温の空気が排気されます。故障や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

2



電源入力

付属のACアダプターを接続し、本機に電源を供給します。付属のACアダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。

警告: ACアダプターは、使用中高温となることがあります。アダプターを物で覆ったり、また身体に密着させて使用しないでください。

- 3**  **LANポート**
8ピンRJ-45LANポートは標準イーサネットケーブルに対応し、LANに接続することができます。
- 4**  **USB 3.0ポート**
5Gbit/sのデータ転送速度を提供し、USB2.0との下位互換性があります。
- 5** **HDMI** **HDMI ポート**
液晶TVやディスプレイやフルHDデバイスをサポートしています。より高画質で大きな画面での映像が楽しめます。
- 6** **DisplayPort** **DisplayPort**
DisplayPortは非圧縮型オールデジタルオーディオ/ビデオインターフェースです。液晶テレビやHDモニターに高品質のデジタル信号を出力します。
- 7**  **ヘッドホン/オーディオ出力ジャック**
本機のオーディオ出力信号をアンプやヘッドホンに接続します。

Chromeboxを使用する

2

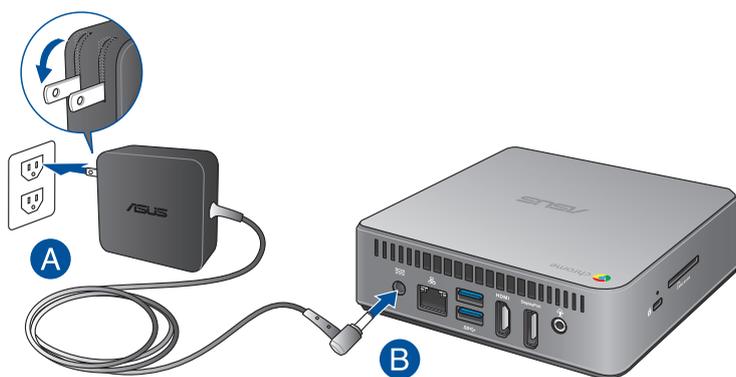
使用の手引き

ACアダプターを本機に接続する

手順

- A. 電源コードを100V～240Vの電源に接続します。
- B. 電源コネクタを本機の電源入力ポートに接続します。

注: 国や地域、モデルにより、電源アダプターの外観は異なります。



重要:

- 本製品付属のACアダプターおよびケーブル以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターと電源コードを他の製品に使用しないでください。故障の原因となります。
 - 本機を使用する際は、本機が接地された電源コンセントに接続されていることをご確認ください。
 - 本機を電源アダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
 - 主電源から本機を切断するには、電源コンセントから本機を切断してください。
-

注:

ACアダプターについて

- 入力電圧: 100-240 Vac
 - 入力周波数: 50-60Hz
 - 定格出力電流: 3.42A (65W)
 - 定格出力電圧: 19V
-

ディスプレイパネルを接続する

本機にディスプレイパネルまたはプロジェクターを接続することができます。サポートしている接続タイプは次のとおりです。

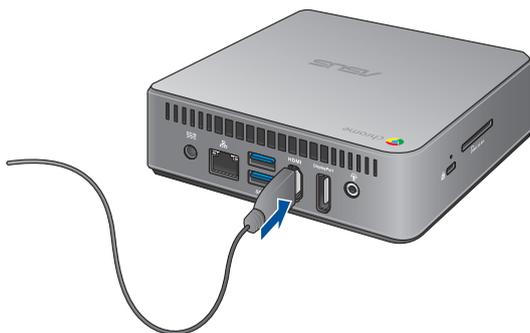
- HDMIコネクタ
- DisplayPort
- DVIコネクタ (HDMI-DVIアダプターと併用)

注: HDMI-DVIアダプターは別途お買い求めください。

手順

HDMIポートまたはDisplayPortにディスプレイケーブルを接続します。

HDMIポートにディスプレイを接続



DisplayPortにディスプレイを接続



ワイヤレスキーボードとマウスを接続する

付属のワイヤレスキーボードとマウスを使用するため、USB dongleを本機のUSBポートに接続します。

注: 本機には任意のキーボード/マウスを接続することもできますが、付属品以外での動作保証はいたしかねます。

手順

キーボードとマウス用USB dongleを本機バックパネルの任意のUSB 3.0ポートに接続します。

キーボードとマウス用USB dongleをUSB 3.0ポートに接続



電源をオンにする

本機の電源ボタンを押し、電源をオンにします。



Chrome™ OSを使用する

3

キーボードを使用する

本機のキーボードには、ウェブを簡単に効率良く閲覧するための特別な機能がいくつかあります。

-  前のページに戻ります。
-  次のページに移動します。
-  現在のウェブページを再ロードします。
-  現在開いている画面のフルスクリーンモード(タブとランチャーが非表示のモード)が有効になります。
-  次のウィンドウに切り替わります。
-  ディスプレイの明るさが下がります。
-  ディスプレイの明るさが上がります。
-  スピーカーの音量がオフになります。
-  スピーカーのボリュームが下がります。
-  スピーカーのボリュームが上がります。
-  検索ボックスがアクティブになります。

ヒント: CapsLockを一時的にオンにするには、<Alt>キーと検索キーを同時に押します。

初めて使用する

コンピューターを初めて使用するときは、Chrome™ OSの基本設定を行う設定画面が表示されます。

設定手順

1. パソコンの電源ボタンを押します。設定画面が表示されるので、暫くお待ちください。
2. 設定画面から、以下の項目の横にあるドロップダウンボタンからオプションを選択します。
 - **Select your language (言語の選択)**
Japanese - <日本語>を選択すると画面表示が英語から日本語に切り替わります。
 - **Select your keyboard (キーボードの選択)**
<Japanese Keyboard>を選択します。
 - **Select a network (ネットワークを選択)**
表示される一覧から接続するネットワークを選択します。終了したら、「**続行**」をクリックします。
3. 「**Google Chrome OS規約**」をよく読み内容を確認し、「**同意して続行**」を選択します。
4. 表示されるログイン画面で、Googleアカウントのメールとパスワードを入力します。Googleアカウントを持っていない場合は、「**Google アカウントを作成**」上をクリックして作成することができます。
このログインの設定をスキップしたい場合は、「**ゲストとしてブラウジング**」をクリックすることができます。
5. セットアップが完了すると、Google Chrome OSが起動し、Chrome™環境で作業を開始することができます。

ログインエリア

本機の電源を入れた後、ログイン画面が表示されます。オプションのいずれかを選択してChrome™ OSを使用することができます。

重要: ログインのオプションを選択する前に、インターネットに接続していることをご確認ください。

ゲストとして閲覧する

ネットサーフィンを楽しむだけが目的の場合、または他のユーザーが本機を使用できるようにする場合は、このオプションをお勧めします。ゲストとしてサインアウトした場合は、ダウンロードしたファイルやブラウザー履歴、Cookieは保存されません。

ユーザーアカウント

Chrome™ OSのアプリやプログラムを使用することができ、ダウンロードしたファイルやアプリ、ブラウザの履歴をユーザーアカウントに保存することができます。

ユーザーアカウントへログインする

使用したいユーザーアカウントを選択し、パスワードを「**パスワードを入力**」に入力します。

ユーザーアカウントを追加する

新しいユーザーアカウントを追加する場合は、次の手順を参照してください。

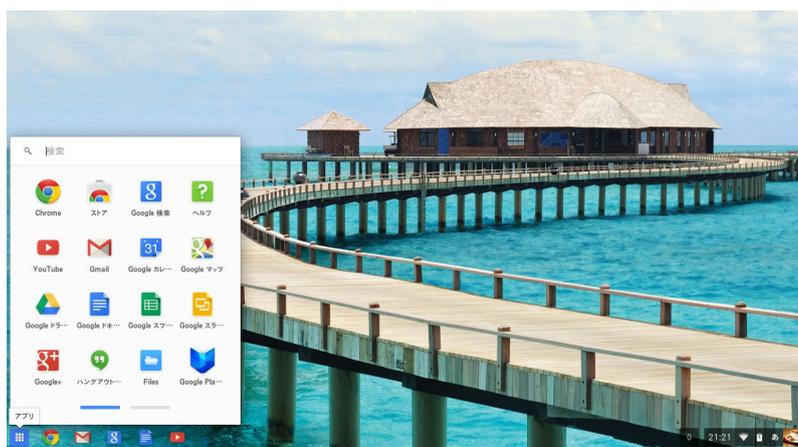
1. ログインエリアの下にある「**ユーザーを追加**」をクリックします。
2. 表示される画面でユーザーアカウントとして追加したいメールとパスワードを入力します。メールアカウントはGmailのアカウントである必要があります。新しいGoogleアカウントを追加するには、「**Google アカウントを作成**」のリンクをクリックします。
3. 「**ログイン**」をクリックします。

デスクトップを使用する アプリリスト

自分のユーザーアカウントでログインした後にアクセス可能なアプリを起動し、本機での作業を開始しましょう。これらのアプリでは、本機の機能を最大限に活用し、様々な機能を利用することができます。

アプリのリストを起動するには、ランチャーの  をクリックします。

注: ゲストとしてウェブを閲覧しているときは、 アイコンのみがランチャーに表示されます。



ランチャー

アプリのリストアイコン

ランチャーにアプリを追加する

手順

1.  をクリックします。
2. ランチャーに追加したいアプリを右クリックし、「**シェルフに固定**」を選択します。

ランチャーからアプリを削除する

手順

1. 削除したいアプリを右クリックします。
2. 「**固定を解除**」を選択します。

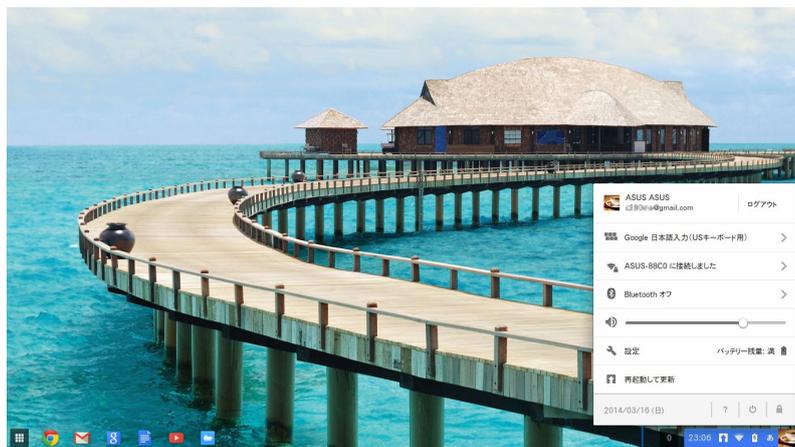
アプリの設定

起動後のアプリの表示を設定する

1. 設定したいアプリを右クリックします。
2. 次のいずれかのオプションを選択します。
 - **通常のタブとして開く:** 通常のタブとして表示されます。
 - **固定されたタブとして開く:** ピン止めされたタブとして表示されます。
 - **ウィンドウとして開く:** ウィンドウとして表示されます。
 - **最大化して開く:** 最大化されて表示されます。

ステータス領域

ステータス領域にはGoogleユーザーアカウント情報の概要が表示されます。また、本機と現在のユーザーアカウントの設定を変更することができます。



ステータス領域

ステータス領域を起動

ステータス領域の起動

ステータス領域を起動するには、デスクトップ画面の右下にあるステータス領域ボックスの任意の場所をクリックします。

ステータス領域



1 ユーザーアカウント

現在使用しているGoogleのユーザーアカウントです。

2 設定

このオプションをクリックすると、Chrome™ OSの設定が開きます。

3 ログアウト

このオプションをクリックすると、現在のユーザーアカウントからログアウトすることができます。

4 ネットワーク

このオプションをクリックすると、現在のネットワーク接続、使用可能なネットワーク接続、およびネットワーク設定が表示されます。

5 Bluetooth

このオプションをクリックすると、Bluetooth機能の有効/無効の設定、他のBluetoothデバイスの管理が行えます。

6 オーディオ設定

音量スライダーを左/右にドラッグし、本機の音量を調整することができます。

7 バッテリー残量 (バッテリー搭載機のみ)

本機の現在のバッテリー残量が表示されます。また、バッテリー残量がなくなるまでの時間、フル充電されるまでの時間も表示されます。

8 日時

このオプションをクリックすると、本機の日付と時刻の設定を調整することができます。

9 Chromebookヘルプ

このオプションをクリックすると、Chromebookのヘルプセンターにアクセスすることができます。

10 Shut down (シャットダウン)

このオプションをクリックすると、現在のログインセッションからサインアウトし、本機の電源を切ることができます。

11 ロック

このオプションをクリックすると、現在のセッションをロックしログインエリアに戻ることができます。

インターネットへの接続

本機でChrome™ OSを使用するためには、インターネット接続が必要です。Wi-Fi接続を使用して、ワイヤレス環境でインターネットに接続します。

Wi-Fi接続を有効にする

手順

1. ステータス領域を起動します。
2. 「ネットワーク接続なし」の右端の「>」をクリックし、表示された一覧から接続するネットワークを選択します。

新しいWi-Fiネットワーク接続への切り替え

デフォルト設定では、本機は初めて使用したときに行ったセットアップで選択したWi-Fiネットワークを使用するように設定されています。新しいネットワーク接続を選択する必要がある場合は、以下の手順を参照してください。

1. ステータス領域を起動します。
2. 現在のWi-Fiネットワーク接続を選択します。
3. ネットワークの現在のリストから新しいWi-Fiネットワーク接続を選択し、必要に応じてパスワードを入力します。

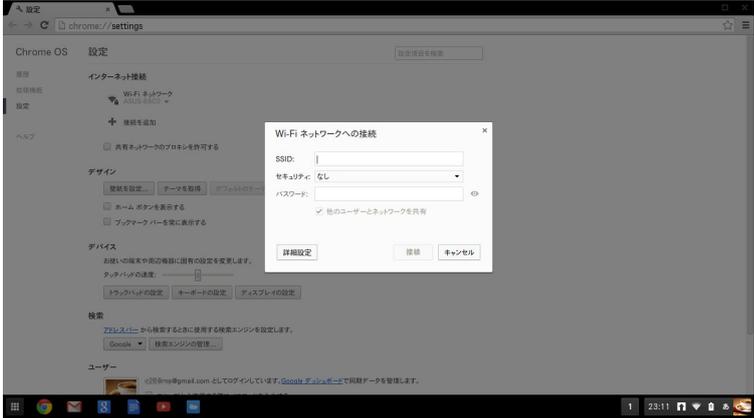
ネットワーク接続の追加

ネットワークのリストに新しいネットワーク接続を追加する

1. ステータス領域を起動します。
2. 「**設定**」をクリックします。
3. 「**インターネット接続**」から「**接続を追加**」を選択します。



4. 「**Wi-Fiを追加**」を選択します。または「**プライベートネットワークを追加**」を選択し、新しいネットワーク接続のセットアップに必要な詳細情報を入力します。



5. 「**接続**」をクリックし、新しいネットワーク接続でインターネットに接続します。

Google Chrome

ウェブブラウザのGoogle Chromeは、オンライン接続するための主なツールです。インターネットを楽しむ以外にも、Chrome™OS上で起動したアプリケーションのほとんどを表示します。

Google Chromeを起動するには、ランチャーのをクリックします。

Google Chrome



1 前/次のページアイコン

これらのアイコンを押すと、前のページ/次のページに移動することができます。

2 再ロード

このボタンをクリックすると、現在ウェブページを再ロードすることができます。

- ③ **タブ**
Google Chrome上で複数のサイトやアプリケーションを起動することができます。
- ④ **閉じる**
このオプションをクリックすると、現在のタブが閉じます。
- ⑤ **新しいタブ**
このオプションをクリックすると、Google Chromeで新しいタブが起動します。
- ⑥ **アドレスバー**
アドレスバーには表示しているタブの現在のファイルパスまたはウェブサイトのアドレスが表示されます。検索ワードを下に入力し、 を押しウェブ検索することもできます。
- ⑦ **ブックマーク**
クリックすると、表示しているウェブページがブックマークに追加されます。
- ⑧ **最大化/最小化**
Google Chromeを最大化または最小化します。
- ⑨ **閉じる**
このボタンをクリックすると、Google Chromeが閉じます。
- ⑩ **設定**
クリックすると、Google Chromeの設定をカスタマイズすることができます。
- ⑪ **スクロールバー**
このバーを上下に動かし、ウェブページを上下にスクロールします。

ファイルを管理する

Chrome™ OSの「Google ドライブ」アプリと「ファイル」アプリで本機上のファイルの管理と保存が可能です。

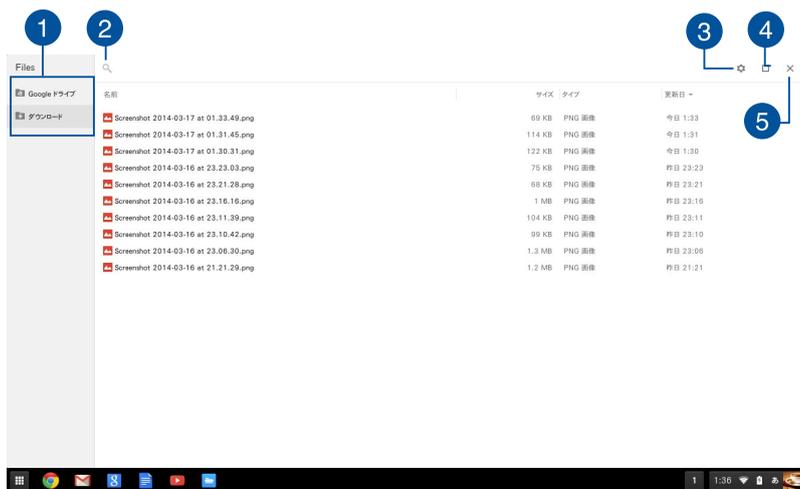
これらのアプリを使用すると、本機での作業中に文書や画像、オーディオ、ビデオなどの様々なファイルを保存し、編集することができます。また、Google ドライブのクラウドストレージを通じ、これらのファイルを保存しアクセスすることができます。

ファイル アプリ

ファイル アプリは、本機にダウンロードされたファイルとGoogle ドライブに保存されているファイルをすべて閲覧することができます。また、本機に接続されているすべての外付けストレージデバイスが表示されます。

ファイルドライブを起動するには、 →  をクリックします。

ファイル アプリ



1 ファイルの保存場所

この列には現在使用できるファイルの場所が表示されます。また、本機に接続されているすべての外付けストレージデバイスが表示されます。

2 検索

検索ボタンをクリックすると、検索ボックスが有効になります。検索ボックスを使用するには、検索したいファイル名を入力し

enter を押します。

3 設定

このボタンをクリックすると、現在アクティブなファイルの場所の設定をカスタマイズすることができます。

4 最大化/最小化

ファイル アプリを最大化または最小化します。

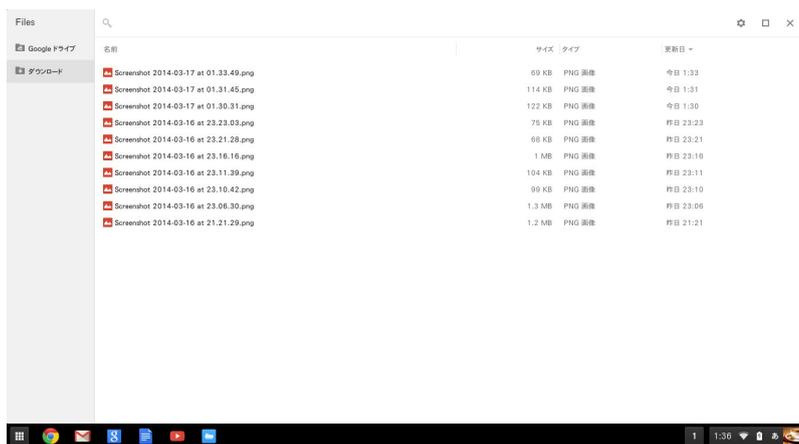
5 閉じる

このボタンをクリックすると、ファイル アプリが閉じます。

本機に保存されたファイルへのアクセス

ファイル アプリの「ダウンロード」フォルダーには、ダウンロード/保存されたすべてのタイプのファイルが保存されています。

これらのファイルにアクセスするには、ファイル アプリを起動し「ダウンロード」フォルダーを選択し、開きたいファイルをクリックします。



別のフォルダーにファイルを移動する

ファイル アプリから別の場所にファイルを移動したい場合は、以下の手順をご参照ください。

1. ファイルが現在保存されているファイルの場所を開きます。
2. 移動したいファイルを選択し、新しいファイルの場所にファイル (複数可) をドラッグ&ドロップします。

デバイスのマウント解除

お使いのデバイスが本機から安全に切断されていることを確認するには、以下の手順でファイル アプリからそれらのデバイスをマウント解除します。

1.  →  の順にクリックします。
2. マウント解除したいデバイスを選択し  をクリックします。



3. マウント解除されたデバイスがファイルの場所に表示されなくなれば、デバイスを本機から取り外すことができます。

新しいフォルダーの作成

本機内の現在のファイルの場所に新しいフォルダーを作成したい場合は、次の手順をご参照ください。

1. ファイル アプリ画面で、新しいフォルダーを作成したいファイルの場所を選択します。
2.  +  を押し、新しいフォルダーを作成します。

Google ドライブ

Google ドライブは15GBのクラウドストレージで、Googleアカウントでアクセスすることができます。携帯電話やタブレットPC、他のノートパソコンなどのデバイス間で、ファイルの同期とファイルへのアクセスが可能です。

ファイル アプリを使用する、またはGoogle ドライブを起動することで、本機のGoogle ドライブにアクセスすることができます。

ファイル アプリからGoogle ドライブを起動する

ファイル アプリの下Google ドライブを使用すると、現在Google ドライブに保存されているすべてのファイルを一覧表示することができます。また、簡単にGoogle ドライブにダウンロードフォルダーからファイルを移動することができます。

手順

1.  →  の順にクリックします。
2. 「**Google ドライブ**」を選択し、保存されているすべてのファイルを以下のカテゴリーで表示することができます。
 - **マイ ドライブ:** 保存されたファイルをすべてリスト表示します。
 - **オフライン:** オフラインでアクセスが可能なファイルをすべてリスト表示します。
 - **共有アイテム:** 他のGoogleアカウントで共有されているすべてのファイルをリスト表示します。
 - **最近使用したアイテム:** 最近開いたファイルをすべてリスト表示します。

Google ドライブにダウンロードしたファイルを移動する

デフォルト設定では、本機にダウンロードされたすべてのファイルは「ファイル アプリ」の「ダウンロード」に保存されます。次の手順でGoogle ドライブにダウンロードしたファイルを移動することができます。

1.  →  の順にクリックします。
2. 「**ダウンロード**」をクリックし、移動したいGoogleドキュメントやファイル、フォルダーを選択し、Google ドライブまでドラッグ&ドロップします。

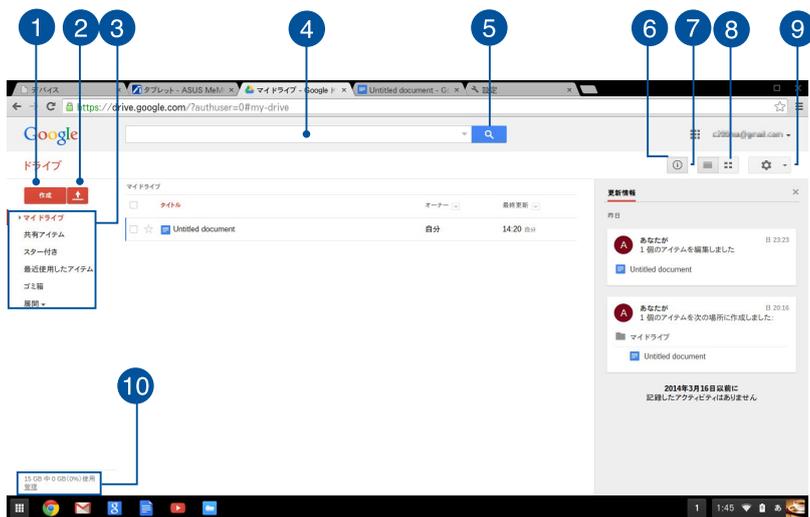
Google ドライブを起動する

Google ドライブアプリにアクセスすることにより、その設定をカスタマイズし最適化することができます。

重要: Google ドライブを起動するときは、インターネットに接続されていることをご確認ください。

Google ドライブを起動するには、 →  をクリックします。

Google ドライブ



1 作成

このオプションをクリックすると、ファイルが新規作成され自動的にGoogleドライブに保存されます。

2 アップロード

このオプションをクリックすると、Google ドライブに別の場所からファイルやフォルダをアップロードすることができます。

3 ファイルの保存場所

この列にはGoogle ドライブで現在使用できるファイルの場所が表示されます。

4 検索ボックス

Google ドライブ内でファイルやフォルダー、Google ドキュメントを検索します。検索語彙を入力し を押すか  をクリックします。

5 検索

特定のファイル名を検索を開始するには、このボタンをクリックします。

6 詳細とアクティビティ

このオプションをクリックすると、Google ドライブアカウントの活動ログと「マイ ドライブ」のファイルの場所の詳細が表示されます。

7 リストに切り替え

このオプションをクリックすると、ファイルを再度リスト表示します。

8 ギャラリー表示に切り替え

このオプションをクリックすると、ファイルを再度グリッド表示します。

9 設定

このボタンをクリックすると、Googleドライブの設定をカスタマイズすることができます。

10 管理

このオプションをクリックすると、Google ドライブのストレージシステムを表示し、カスタマイズすることができます。

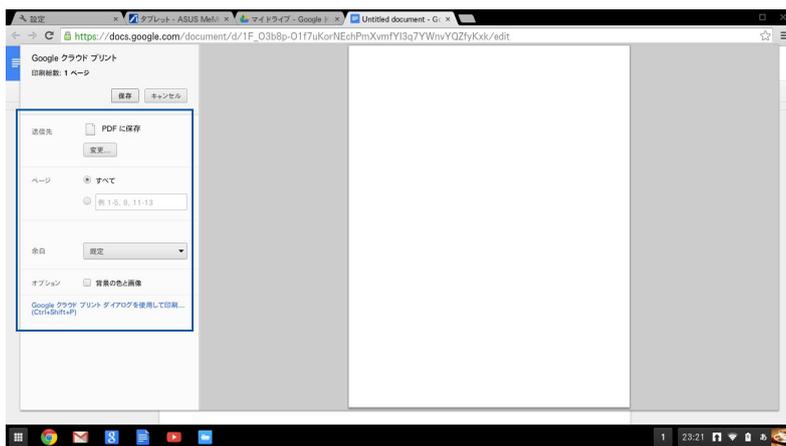
文書の印刷

Chrome™OSの印刷機能では、Google クラウド プリントを使用してハードコピーを作成する、またはPDF形式でファイルを保存することができます。

PDFファイルを保存する

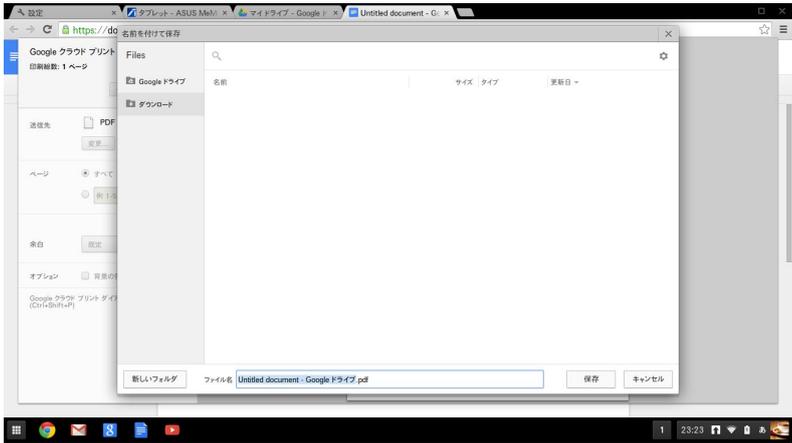
手順

1. 印刷するファイルを開き **ctrl** + **P** を押します。
2. 画面の左側で、ページ数やレイアウト、マージンなど、変更したい設定を選択します。



3. 終了したら、「保存」をクリックします。

- 次に表示される画面で、PDFファイルとしてファイルを保存する場所を選択し、ファイル名を「**ファイル名**」に入力します。



- 「**保存**」をクリックし、PDFファイルを作成したら、ウィンドウを閉じます。

Google クラウド プリント

本機からファイルを印刷する場合は、Google クラウド プリント機能で印刷することができます。Google クラウド プリントではクラウド対応のプリンタを使用してクラウド環境で印刷を行います。

使用方法は、本マニュアル以降の記載をご参照ください。

クラウド対応のプリンタを使用する

お使いのプリンタがGoogle クラウド プリントをサポートしている場合は、そのプリンタのユーザーマニュアルをご参照ください。

プリンタの互換性は次のURLで確認することができます。

<http://www.google.com/cloudprint/learn>

注: お使いのプリンタがリスト内にない場合は、本マニュアルの「従来のプリンタを Google クラウド プリントに接続する」をご参照ください。

従来のプリンタを Google クラウド プrint に接続する

従来のプリンタは、自動的にGoogle クラウド プrint をサポートしないため、Google で使用するには設定を手動で行う必要があります。

本機で従来のプリンタを使用するには、互換性のあるWindows® コンピューターを通じてプリンタを Google クラウド プrint に接続する必要があります。

重要:

- お使いのコンピューターにWindows®XP以降のOSがインストールされていることを確認してください。Windows® XPをご使用の際は、Windows XP Service Pack 3がインストールされていることを確認してください。
 - プリンタをGoogle クラウド プrint に接続する前に、互換性のあるWindows® コンピューターにプリンタをインストールする必要があります。
 - コンピューターにはGoogle Chromeがインストールされていることを確認してください。
-

従来のプリンタをGoogle クラウド プリントに接続する

1. 使用したいプリンタをコンピューターに接続し、両方の電源を入れます。

重要: 次の手順に進む前に、プリンタがコンピューターにインストールされていることを確認してください。

2. インターネットにコンピューターを接続し、Google Chrome を開き、Google アカウントにログインします。
3. ☰ → 「設定」の順にクリックします。
4. 「詳細設定を表示...」をクリックします。



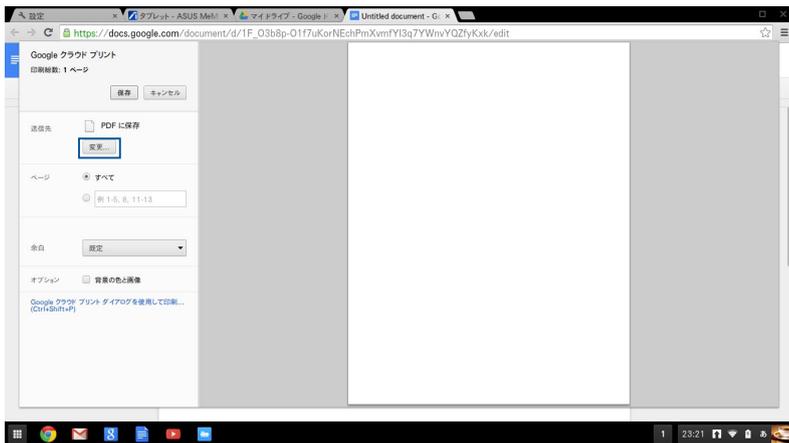
5. 下方方向でスクロールし「Google クラウド プリント」を表示し「管理」をクリックします。



Google クラウド プリントで印刷する

Google クラウド プリントとプリンタを接続した後は、次の手順で本機からファイルを印刷することができます。

1. 印刷するファイルを開き  +  を押します。
2. 「送信先」オプションで「変更」をクリックします。



3. 登録されたプリンタのリストから、使用するプリンタをクリックします。
4. 必要に応じて印刷オプションを設定し、「印刷」をクリックします。

Chromeboxのリセット

Chrome™ OS をデフォルト設定にリセットする必要がある場合は、Powerwashを使用します。

Powerwashを使用する

警告:

- このオプションを実行する前に全てのデータをバックアップしてください。
- Powerwashを使用すると、本機のローカルデータはすべて削除されます。ただし、Google ドライブアカウントとこれらのアカウントと同期しているデータは影響を受けません。

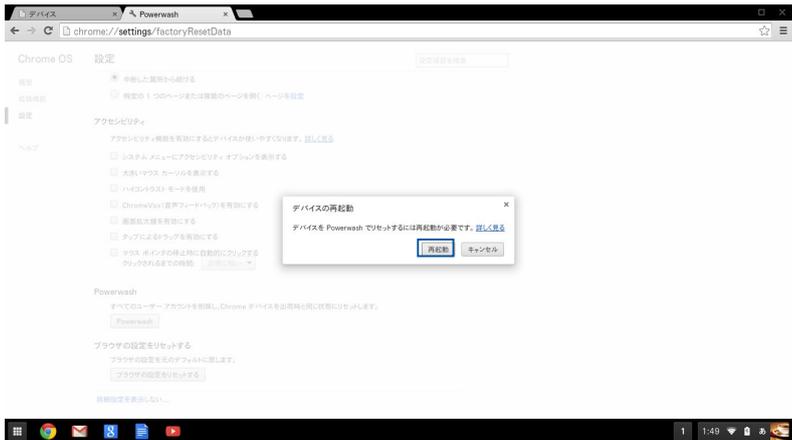
1. ステータス領域を起動し、「設定」を選択します。
2. 下にスクロールし「**詳細設定を表示**」をクリックします。



3. 「Powerwash」をクリックします。



4. プロンプトが表示されたら、「再起動」をクリックします。



5. 「Chrome デバイスで Powerwash を実行します」 ウィンドウで「リセット」をクリックします。

Chromeboxの電源をオフにする

次のいずれかの手順で本機の電源をオフにすることができます。

Chrome™ OSを使用する

1. ステータス領域を起動します。
2.  をクリックします。

本機の電源ボタンを使用する

システムが応答しなくなった場合、この方法で本機をオフにすることができます。

重要: 重要なデータの損失を防ぐため、このオプションを実行する前にファイルを保存してください。

本機の電源がオフになるまで、本機の電源ボタンを少なくとも4秒間を押してください。

電源ボタンを短く（厳密には 400ミリ秒）を押した場合には、ログイン画面が表示されます。

スリープモードについて

本機を操作しないままにしておくと、自動的にスリープモードに移行します。スリープから復帰させるには、何かキーを押すか、マウスを振ります。

付録

4

安全上の注意

大切なデータを守り、安全に快適にご使用いただくためのヒントを記載しました。本製品の使用方法に関する記載と併せてお読みください。

システムをセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発生する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 設置する際は安定した水平面に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 本機は5° ~35°Cの周辺温度でご使用ください。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。

使用中のお手入れ

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- 液体・雨・湿気を避けてください。
- 本機のお手入れの際は、電源を切りACアダプターを取り外してください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはコールセンターにご相談ください。
 - 電源コード/プラグが破損している。
 - 本機内部に液体が入った。
 - 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
 - 本機が落下した、またはキャビネットが破損した。
 - システムのパフォーマンスに異変が生じた。

リチウムバッテリーに付いての警告

警告: バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。バッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。バッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

分解禁止

お客様が本機を分解した場合、
保証の対象外となります。



本機やバッテリー（該当する場合）を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は水銀ボタン電池を含む電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950:2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

注: コンテンツは全て英語表記です。

ご注意

REACH (原文)

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <http://csr.asus.com/english/REACH.htm>.

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁処理が施されている筐体を使用しています（入出力ポート搭載部分を除く）。

Federal Communications Commission Statement (原文)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION: Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

RF exposure warning

This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility according to [EN 301 489-1] & [EN 301 489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

France Restricted Wireless Frequency Bands

Some areas of France have a restricted frequency band. The worst case maximum authorized power indoors are:

- 10 mW for the entire 2.4 GHz band (2400 MHz–2483.5 MHz)
- 100 mW for frequencies between 2446.5 MHz and 2483.5 MHz

NOTE: Channels 10 through 13 inclusive operate in the band 2446.6 MHz to 2483.5 MHz.

There are few possibilities for outdoor use: On private property or on the private property of public persons, use is subject to a preliminary authorization procedure by the Ministry of Defense, with maximum authorized power of 100mW in the 2446.5–2483.5 MHz band. Use outdoors on public property is not permitted.

In the departments listed below, for the entire 2.4 GHz band:

- Maximum authorized power indoors is 100 mW
- Maximum authorized power outdoors is 10 mW

Departments in which the use of the 2400–2483.5 MHz band is permitted with an EIRP of less than 100 mW indoors and less than 10 mW outdoors:

01	Ain	02	Aisne	03	Allier
05	Hautes Alpes	08	Ardennes	09	Ariège
11	Aude	12	Aveyron	16	Charente
24	Dordogne	25	Doubs	26	Drôme
32	Gers	36	Indre	37	Indre et Loire
41	Loir et Cher	45	Loiret	50	Manche
55	Meuse	58	Nièvre	59	Nord
60	Oise	61	Orne	63	Puy du Dôme
64	Pyrénées Atlantique	66	Pyrénées Orientales	67	Bas Rhin
70	Haute Saône	71	Saône et Loire	75	Paris
82	Tarn et Garonne	84	Vaucluse	88	Vosges
89	Yonne	90	Territoire de Belfort	94	Val de Marne

This requirement is likely to change over time, allowing you to use your wireless LAN card in more areas within France. Please check with ART for the latest information (www.art-telecom.fr).

NOTE: Your WLAN Card transmits less than 100 mW, but more than 10 mW.

Canadian Department of Communications Statement

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IC Radiation Exposure Statement for Canada

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

CE Mark Warning



CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC “Electromagnetic compatibility” and 2006/95/EC “Low voltage directive”.



CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

ENERGY STAR complied product



ENERGY STAR is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR logo comply with the ENERGY STAR standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor and computer are automatically set to sleep after 10 and 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

Please visit <http://www.energy.gov/powermanagement> for detail information on power management and its benefits to the environment. In addition, please visit <http://www.energystar.gov> for detail information on the ENERGY STAR joint program.

NOTE: Energy Star is NOT supported on FreeDOS and Linux-based products.

ASUSコンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC.

住所 15 Li-Te Road, Peitou, Taipei, Taiwan 11259
電話 +886-2-2894-3447
ファックス +886-2-2890-7798
電子メール info@asus.com.tw
Webサイト www.asus.com.com/

テクニカルサポート

電話 +86-21-38429911
ファックス +86-21-5866-8722, ext. 9101#
オンラインサポート <http://www.asus.com/tw/support/>

ASUS COMPUTER INTERNATIONAL (アメリカ)

住所 800 Corporate Way, Fremont, CA 94539, USA
電話 +1-510-739-3777
ファックス +1-510-608-4555
Webサイト <http://www.asus.com/us/>

テクニカルサポート

サポートファックス +1-812-284-0883
電話 +1-812-282-2787
オンラインサポート <http://www.service.asus.com/>

ASUS COMPUTER GmbH (ドイツ/オーストリア)

住所 Harkort Str. 21-23, D-40880 Ratingen, Germany
ファックス +49-2102-959911
Webサイト <http://www.asus.com/de>
Online contact <http://eu-rma.asus.com/sales>

テクニカルサポート

電話 +49-1805-010923*
サポートファックス +49-2102-9599-11
オンラインサポート <http://www.asus.com/de/support/>

Manufacturer	ASUSTeK Computer Inc.	
	Tel:	+886-2-2894-3447
	Address:	No. 150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe	ASUSTeK Computer GmbH	
	Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY

EC Declaration of Conformity



We, the undersigned,

Manufacturer:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Address, City:	4F, No. 150, LI-TE Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Country:	TAIWAN
Authorized representative in Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country:	GERMANY

declare the following apparatus:

Product name :	Chromebox
Model name :	Chromebox XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (X can be 0-9,a-z,A-Z,-, / or blank)

conform with the essential requirements of the following directives:

2004/108/EC-EMC Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2008
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

1999/5/EC-R &TTE Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.7.1(2006-10)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.4.1(2002-08)
<input type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-4 V1.4.1(2009-05)
<input type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input type="checkbox"/> EN 301 908-1 V5.2.1(2011-05)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input type="checkbox"/> EN 301 908-2 V5.2.1(2011-07)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 893 V1.6.1(2011-11)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-09)
<input type="checkbox"/> EN 302 544-2 V1.1.1(2009-01)	<input type="checkbox"/> EN 302 326-2 V1.2.2(2007-06)
<input type="checkbox"/> EN 302 823 V1.1.1(2009-01)	<input type="checkbox"/> EN 302 326-3 V1.3.1(2007-09)
<input type="checkbox"/> EN 50360:2001	<input type="checkbox"/> EN 301 357-2 V1.4.1(2008-11)
<input type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input type="checkbox"/> EN 302 291-1 V1.1.1(2005-07)
<input type="checkbox"/> EN 50385:2002	<input type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
<input type="checkbox"/> EN 62311:2008	

2006/95/EC-LVD Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1 / A12:2011	<input type="checkbox"/> EN 60065:2002 / A12:2011
---	---

2009/125/EC-ErP Directive

<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 1275/2008	<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 642/2009	<input type="checkbox"/> Regulation (EC) No. 617/2013

2011/65/EU-RoHS Directive

Ver. 130816

CE marking



(EC conformity marking)

Position : CEO

Name : Jerry Shen

Declaration Date: 27/02/2014

Year to begin affixing CE marking: 2014

Signature : _____

DECLARATION OF CONFORMITY

Per FCC Part 2 Section 2. 1077(a)



Responsible Party Name: **Asus Computer International**

Address: **800 Corporate Way, Fremont, CA 94539.**

Phone/Fax No: **(510)739-3777/(510)608-4555**

hereby declares that the product

Product Name : **Chromebox**

Model Number : **Chromebox XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX**
(X can be 0-9,a~z,A~Z,-, / or blank)

Conforms to the following specifications:

FCC Part 15, Subpart B, Unintentional Radiators

Supplementary Information:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Representative Person's Name : Steve Chang / President

A handwritten signature in blue ink that reads "Steve Chang".

Signature :

Date : Feb. 27, 2014

EC Declaration of Conformity



We, the undersigned,

Manufacturer:	ASUSTeK COMPUTER INC.
Address:	4F, No. 150, Li-Te Rd., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorized representative in Europe:	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country:	GERMANY

declare the following apparatus:

Product name :	Chromebox
Model name :	Chromebox XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (X can be 0-9,a-z,A-Z, -, / or blank)

conform with the essential requirements of the following directives:

2004/108/EC-EMC Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 55022:2010+AC:2011	<input checked="" type="checkbox"/> EN 55024:2010
<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-2:2006+A2:2009	<input checked="" type="checkbox"/> EN 61000-3-3:2008
<input type="checkbox"/> EN 55013:2001+A1:2003+A2:2006	<input type="checkbox"/> EN 55020:2007+A11:2011

1999/5/EC-R&TTE Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 300 328 V1.8.1(2012-06)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-1 V1.9.2(2011-09)
<input type="checkbox"/> EN 300 440-1 V1.6.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-3 V1.4.1(2002-08)
<input type="checkbox"/> EN 300 440-2 V1.4.1(2010-08)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-4 V1.4.1(2009-05)
<input type="checkbox"/> EN 301 511 V9.0.2(2003-03)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-7 V1.3.1(2005-11)
<input type="checkbox"/> EN 301 908-1 V5.2.1(2011-05)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-9 V1.4.1(2007-11)
<input type="checkbox"/> EN 301 908-2 V5.2.1(2011-07)	<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 489-17 V2.2.1(2012-09)
<input checked="" type="checkbox"/> EN 301 893 V1.7.1(2012-06)	<input type="checkbox"/> EN 301 489-24 V1.5.1(2010-09)
<input type="checkbox"/> EN 302 544-2 V1.1.1(2009-01)	<input type="checkbox"/> EN 302 326-2 V1.2.2(2007-06)
<input type="checkbox"/> EN 302 623 V1.1.1(2009-01)	<input type="checkbox"/> EN 302 326-3 V1.3.1(2007-09)
<input type="checkbox"/> EN 50360:2001	<input type="checkbox"/> EN 301 357-2 V1.4.1(2008-11)
<input type="checkbox"/> EN 62479:2010	<input type="checkbox"/> EN 302 291-1 V1.1.1(2005-07)
<input type="checkbox"/> EN 50385:2002	<input type="checkbox"/> EN 302 291-2 V1.1.1(2005-07)
<input type="checkbox"/> EN 50568:2013	<input type="checkbox"/> EN 62311:2008

2006/95/EC-LVD Directive

<input checked="" type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A12: 2011	<input type="checkbox"/> EN 60065:2002 / A12: 2011
<input type="checkbox"/> EN 60950-1: 2006 / A2: 2013	

2009/125/EC-ErP Directive

<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 1275/2008	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 278/2009
<input type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 642/2009	<input checked="" type="checkbox"/> Regulation (EU) No. 617/2013

2011/65/EU-RoHS Directive

Ver. 150326

CE marking



(EC conformity marking)

Position : CEO
Name : Jerry Shen

Original Declaration Date: 04/07/2014
Corrected Declaration Date: 24/04/2015
Year to begin affixing CE marking: 2015

Signature : _____

DECLARATION OF CONFORMITY

Per FCC Part 2 Section 2. 1077(a)



Responsible Party Name: **Asus Computer International**

Address: **800 Corporate Way, Fremont, CA 94539.**

Phone/Fax No: **(510)739-3777/(510)608-4555**

hereby declares that the product

Product Name : **Chromebox**

Model Number : **Chromebox XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX**
(X can be 0~9,a~z,A~Z,-, / or blank)

Conforms to the following specifications:

FCC Part 15, Subpart B, Unintentional Radiators

Supplementary Information:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Representative Person's Name : Steve Chang / President

A handwritten signature in blue ink that reads "Steve Chang". The signature is written in a cursive style.

Signature :

Original Declaration Date : Jul. 2, 2014

Corrected Declaration Date : Apr. 24, 2015

Ver. 140331

